

教 健 体 第 9 2 1 号
令和 5 年（2023年）12月18日

各 教 育 局 長
各 道 立 学 校 長 様
各市町村教育委員会教育長（札幌市を除く。）
（ 各 市 町 村 立 学 校 長 ）

北海道教育庁学校教育局指導担当局長 山城 宏 一
北海道教育庁学校教育局生徒指導・学校安全担当局長 伊 藤 伸 一

薬物乱用防止教育のさらなる充実について（通知）

このことについて、近年、若者を中心に大麻による検挙者が急増しており、また、大麻の成分に似た物質を含むいわゆる「大麻グミ」を食べた後、体調不良により救急搬送されるといった健康被害が発生しています。

令和 4 年 3 月に公表された内閣府の治安に関する世論調査によると、6 割を超える国民が「偽の情報を含め様々な情報がインターネット上で氾濫し、それが容易に手に入るようになった」と不安視している状況にあります。特に大麻については、令和 4 年の警察庁の調査において、大麻事犯で検挙された者の約 8 割が大麻の危険（有害）性について「なし（全くない・あまりない）」と認識し、約 3 割が「インターネットから危険（有害）性を軽視する情報を入手した」と回答しているような状況にあります。

こうしたインターネットにおける誤情報等の流布が、薬物乱用の根絶を図る上で大きな障壁になるおそれがあることから、道教委では、道保健福祉部及び道警察と連携して、別添のとおり、大麻を中心に薬物乱用について考えるための児童生徒・保護者向けリーフレットを作成しました。

つきましては、各学校において、保健体育科の授業で活用したり、児童生徒・保護者に配付するなどして、薬物乱用防止教育のより一層の充実を図っていただくようお願いします。

なお、市町村教育委員会においては、所管する学校に周知願います。

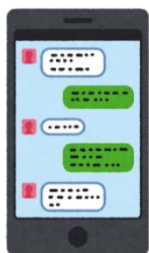
〔 健 康 ・ 体 育 課 〕
〔 生 徒 指 導 ・ 学 校 安 全 課 〕

「なぜ、手を出すのか？」

～薬物乱用の問題を考えてみる～

ここ数年、若者の大麻による検挙者が急増しています。薬物乱用について、大麻を中心に考えてみましょう。

大麻だと知らずに使ってしまう？ SNSでの薬物の誘いに注意！



大麻などの薬物が密売買される手段として、危険が拡大しているのがSNSです。SNS上では大麻を意味する隠語などが使われ、大麻などの購入を促す内容が多く投稿されています。

SNSを通して薬物の売人と関わることは、多くの危険を伴います。もし、そのような投稿を見つけても、誘いに乗らないようにしましょう。

違法な薬物はいろいろな「隠語」で呼ばれています。

- 大麻** 野菜／クサ／リキッド／ハツパ／グラス／チョコ
- 覚醒剤** アイス／氷／シャブ／エス／スピード
- MDMA** バツ(「X」「罰」)／タマ(「弾」「玉」)／エクスタシー
- ヘロイン** ペー／チャイナホワイト／ジャンク
- コカイン** チャリ／自転車／チャーリー／コーク／スノウ／クラック
- 有機溶剤(シンナー・トルエン)** アンパン ※これら以外の隠語もあります



名前に
まど
惑わされないように
気をつけて！

「薬物乱用防止読本 健康に生きよう パート36」（厚生労働省）を参考に作成

「たばこよりも体に悪くない」「依存性がない」など誤った情報があふれている

大麻の花や葉には「THC(テトラヒドロカンナビノール)」という脳に作用する成分が含まれており、有害で脳の正常な成長を妨げます。大麻を乱用すると、下図のような様々な影響があります。

間違った情報に惑わされて、軽い気持ちで大麻に手を出すのは危険です！

大麻の乱用による影響

知覚の変化
時間や空間の
感覚がゆがむ

学習能力の低下
短期記憶が
妨げられる

運動失調
瞬時の反応が
遅れる

大麻の有害性

精神障害
統合失調症やうつ病
を発症しやすくなる

大麻を長く使い続ける影響

IQ(知能指数)の低下
短期・長期記憶や
情報処理速度が下がる

薬物依存
大麻への欲求が
抑えられなくなる

出典：「薬物乱用防止読本 健康に生きよう パート36」（厚生労働省）

医薬品も、間違った使い方をすると、乱用になります！

医師から処方された薬や市販薬を用法・用量を守らずに過量に摂取することは、健康被害を引き起こしたり、やめられなくなったりするおそれがあります。

使おうとする前に、悩んだら相談してください。一緒にできることを考えます。



「子ども相談支援センター」
(北海道教育委員会)

薬物乱用のきっかけは、「好奇心」や「不安」、「仲間はずれが怖くて」などの気持ちの面があげられます。

「ちょっとだけなら」と軽い気持ちで手を出すと、気づいたときには薬物から抜け出せなくなってしまう。薬物乱用の誘惑に対しては、きっぱり断る勇気と強い態度で臨みましょう。



ハッキリキッパリ!

誘われた時、少しでも迷っている様子を見せてしまうと、また誘われてしまいます。誘われた時は、キッパリ断ろう!



僕はそういうの嫌だから!

一回だけでも乱用だよ!



その場から離れる

誘われてしまっている状態から抜出すため、その場から立ち去ろう。



今日は別の用事があるから。

「そういえば…」(と話題を変える)



出典：「薬物乱用防止読本 健康に生きよう パート36」(厚生労働省)

考えてみよう

薬物乱用のきっかけに、身近な人から誘われて危ないと思っても「嫌われたくない」「関係をこわしたくない」という気持ちから「断りきれず」に使ってしまったケースが報告されています。

でも、あなたに薬物を勧める人は、あなたにとって本当に「大切な人」ですか。自分や家族、周りの人にとって本当に大切なことは何か考えてみましょう。

ケース①

Aくんはバイト先の先輩から薬物に誘われています。最初はなんとか受け取らずにすみましたが、またシフトが一緒になったときに誘われないか不安に思っています。あなたがAくんの友だちだったら、どうしますか?

ケース②

Aくんは断りきれずに薬物を受け取ってしまいました。先輩には「ちくったら殺すからな」と言われていますが、だんだんと薬物を受け取ってしまったことが怖くなってきて、どうすればいいか悩んでいます。あなたがAくんの友だちだったら、どうしますか?

相談しよう

あきらめないで

薬物について悩みや疑問を感じたときは、周囲の信頼できる大人に相談しましょう。そのような人が身近にいない場合は、専門家に相談しましょう。

各都道府県には、秘密厳守で相談に乗ってくれる窓口が設置されています。

相談窓口

北海道厚生局麻薬取締部……………	☎ 011-726-1000
北海道医薬業務課……………	☎ 011-204-5265
北海道立精神保健福祉センター……	☎ 011-864-7121
札幌こころのセンター……………	☎ 011-622-0556

- ★ 相談することで自分も友だちも救うことにつながります。
- ★ 依存症は、適切な医療や支援を受ければ回復することができます。

「薬物乱用防止読本 健康に生きよう パート36」(厚生労働省)を参考に作成

大麻や類似成分を含んだ加工品、食品に気をつけて!

大麻から成分を抽出した「大麻リキッド」や「大麻ワックス」など新しいタイプの加工品の摘発も増加しています。大麻の成分に似た物質を含むいわゆる「大麻グミ」を食べた後、体調不良により救急搬送されるといった健康被害も発生しています。

自分を守るために、大麻類似成分を含む製品を安易に購入したり、食べたりすることのないよう注意してください。

大麻チョコレート

